

突撃取材 in「SCAJ2016」

アジア最大級のスペシャルコーヒーイベント「SCAJ2016」が、今年も9月28日(水)～30日(金)までの3日間、東京ビッグサイトで開催されました。今年は、「多様性と革新」をテーマに、100社を超える国内外のコーヒー関連企業や団体が出展し、最新情報が一挙に会したイベントになっていました。例年、多くのコーヒー生産国が参加し、賑わいを見せる生産国ブースですが、今年は15ヶ国が参加。各国自慢のコーヒーのサンプリングが行われており、この機会にしか味わえないコーヒーを求めて、各ブースに長蛇の列が出来ていました。

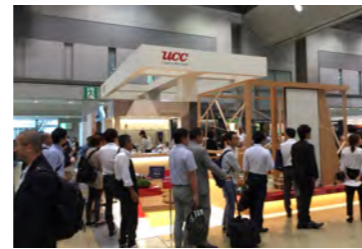
また、会期中には、今年6月ダブリンで開催されたWBrC2016で、アジア人初のチャンピオンとなった粕谷 哲氏のセミナーや、手動の抽出器具のみを使用して、味覚やプレゼンテーションが評価されるジャパンブリューワーズカップ2016、決められた制限時間の中で「エスプレッソ」、「ミルクビブレッジ」、「シグネチャービブレッジ」と呼ばれる創作ドリンクの3種類が評価されるジャパンバリスタチャンピオンシップ2016などの競技会(準決勝・決勝)も実施され、各競技会場にも大勢の人達が集まっていた。



↑ 弊社が担当させていただいたジャマイカコーヒー輸出協会ブース。



← 弊社が担当させていただいたベトナム国ラムドン省ブース。ベトナムは世界第二位のコーヒー輸出国で、ラムドン省はベトナム第二位のコーヒー生産拠点であり、ベトナム第一位のアラビカ種生産拠点。



弊社が担当させていただいた UCC ブース。来場者インタビューでも大変好評を得ていた茶室



↑ ジャパンブリューワーズカップ 2016 決勝会場

無料防災セミナー

地震災害から、大切な命を守る
～防災が「忘災」になっていませんか～

参加費 無料

大阪(9月16日)・東京(9月29日)2会場開催

防災セミナー in「パナグループ本部」

9月29日(木)にパナソニック ビジネスサービス株式会社 が主催する防災セミナーに参加させていただきました。地質学・地盤工学の専門家である、京都大学大学院 理学研究科付属 地球熱学研究施設 竹村恵二教授によるセミナーで、予測される大災害から、自らの命、家族の命、社員の命を守るために、どのようにして「減災」の知識を高めるか、4月14日に発生した熊本地震の事例を交えて最新情報をお話いただきました。

このセミナーの前日に、「南海トラフ大地震」と「首都圏直下型地震」について、国が初めて防災啓発のシミュレーション動画を公開しました。かなりリアルな映像で制作されています。南海トラフ地震は、静岡県から九州地方までの広い範囲で起きるとされており、最大死者数は東日本大震災の約17倍にあたる32万3000人と推計されています。発生する津波は、①高知県黒潮町:約34m(到達時間8分)、②静岡県下田市:約33m(到達時間13分)、③東京都新島市:約31m(到達時間12分)などと推測されています。内閣府が公開した動画では、名古屋や大阪、宮崎などでの被害シミュレーションを紹介し、事前に備えることで被害を最小限に抑える重要性を訴えています。これらは、各自治体や市民から「既存のパンフレット類だけでは伝わりにくい」という要望が多かったことから、内閣府が制作したそうです。いずれも、以下の内閣府のホームページの防災の項目で見ることができます。少なくとも、一度は、ご自身のためにご覧下さい! 今後は、火山の防災についても同様のシミュレーション動画を制作する予定だそうです。

■南海トラフ巨大地震編 全体版(17分)

http://www.cao.go.jp/lib_012/nankai_all.html

■首都直下地震編 全体版(13分)

http://www.cao.go.jp/lib_012/syuto_all.html

T O M O K O ' S R E C O M M E N D

先日、恐れていたことが起きました。私が愛してやまないバンド The Smithsの元ボーカルMorrisseyの10/1横浜ベイホール公演だけ前日の23時に中止が発表されたのです。至近距離でモリッシーを見る為にチケット争奪戦に勝ったのに!4年前のリベンジだったのに!なんてことだー!!

理由はアーティストが望むステージセットを完全に設置することが困難とのこと。フジロックのヘッドライナーをドタキャンした事もある気難しいアーティスト側が悪いのか、モリッシーには小さ過ぎる会場を選んだ運営側が悪いのか。2016年ライブ会場不足問題も関係しているのでしょうか。うーん、取敢えず中止のアナウンスは早めにお願したい!!愚痴ばかり言ってもモリッシーのことは変わらず好きなので紹介します。彼は有名な菜食主義で動物愛護活動家。今回も肉の持ち込みを禁止、過去に肉の匂いがただけでライブを中断。グッズにも「BE KIND TO ANIMALS OR I'LL KILL YOU」の文字。スミスの名曲「Meat is Murder」の演奏中もスクリーンには動物虐待、家畜の屠殺される瞬間などショッキングな映像が流されます。それだけではなく...文字数の上限を超えそうです。愚痴とお肉の話しかしてないので、次号彼の魅力的な人物像と音楽性を書きたいと思います。つづく◎



ご意見・ご感想は adtain@adproject.co.jp まで メールでお寄せください。
発行:株式会社エーディープロジェクト 〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-27-4

www.adproject.co.jp

皆様の いいね! をお待ちしております。

facebook adproject

検索

もしくは、<https://www.facebook.com/adproject.japan>

2016 vol.053

10

Legend



新革命意識④

～仲良創造元年～

ゼネラルプロデューサー
檜垣 俊幸

■新会社の創造(喜びの創造)

グローバル時代になって、働く喜び創造が大切になって来る。さらに労働が様々な環境や人脈を広げてくれる喜びに繋がる仕事の仕方が大切な時代になります。

また、会社は人脈を掛けられるスキルを持つ巨大情報センターと情報管理サーバーとして其々の管理運営を行います。その為のアップロードが適時に行われるネットワークが必要となり、様々な能力をつけた人々の集団でなければなりません。国や年齢やイデオロギー・教養や文化を超えて様々な情報を交換できる場が企業であり、言葉や記号的な分野はPCアプリの進化で情報交換の機能が進み簡易になる。また様々なセキュリティソフトによるミスが解消され、安全確認が強化され、空飛ぶ自動車が実現可能な時代がそんなに遠く無い未来にやってきます。最近、デジタル記号化が進み、多様な情報の複合化が可能になった事で、情報は正確なプロトコルを送る事が出来る様になり、対応性が豊富になり自動化が進む様になりました。正に地球号に变身してゆく巨大衛星号の誕生です。今の様相は、その為の進化過渡期の小競り合いとも言う時代です。確実にワン・ワールドに向かって進んで行くこの星の未来に対応するポジティブ・サポート・センターとして変革化し、記号進化する事が大切です。一歩ずつポジティブ進化して、この星のポジティブ惑星として支える為の歩調を合わせ、サポートセンターの構築に向かいましょう。この星の生物の宿命として、時代の変化について行けない者は消滅して行きます。少数の考え方の違った権力者達の存在により、確かに今日のこの星には不安を感じさせる環境があります。しかし、これらの人々も消える者です。そして情報化時代では弱者になり傲慢が許されない存在になります。

これからの時代は、昔の様に権力者を倒すのは権力者では無く、情報の時代なのです。SNSより高速な情報も出現し、予知能力を持った素晴らしい危機管理や医療行為も可能な超メディアの出現がそれを保証します。新しい期の始まりです。求められるベクトルの検証をしましょう。

■感動時代

動物の本能的習性として感動を求めます。多くの行動は、この感動の記憶欲求行動を求めます。これは、デジタル記号記憶では無くアナログ記憶で幅のある反射行動に似た条件



EDGE Positive mind

adtain
adproject-entertain newspaper

モデル: laura / Height:175cm B:89 W:64 H:93
事務所: ARTRICK ENTERTAINMENT (アートリック) <http://artrick.com>

adtainとは、adprojectとentertainが融合した「おもてなし」のトピックス誌

反射行動なのです。また、これは学習機能で高める事も可能です。更に学習機能によって高められたこの刺激感動は、様々な刺激反応と複合する事も可能なのです。即ち、新しい感動を創造開発する事が可能な時代で、新感覚な製品開発が可能になる時代に突入したのです。新感覚の車、新感覚のパソコン、新感覚のルール、新感覚のオリンピック、新感覚の宇宙など限りなく、生きてくる感覚までもが新感覚になる事は、生きて行くために強いられる感覚革命なのです。会社や労働や、人々にとって自由に向って解放されるベクトルなのです。今世紀のキーワードは「解放」と言う名のカテゴリーアウトの崩壊と創造が背景なのです。その為には、感性だけで消費される価値の創造が必須になります。密かに忍び寄る従来価値が「重い生活」と感じ、カテゴリーを感じさせない「自由で軽い生活」に向かい、考えさせないフリーランスな感動を味わう世界が変わって行きます。それが、「地球が見えてきた感動世紀」への誘いなのです。

「もっと自由に創造」がadproject世紀です。

■もう一つの感動

嘘っぽい本音よりも、本音っぽい報道が報じられる感動感激重視の商業主義メディア時代

では、情報の質が「切り取り報道」になり、記号性の強い刺激演出報道が常識の時代となりました。しかもデジタル環境時代では、毎分毎秒ごとの視聴率は収集解析され、視聴者の関心度を知る事が出来ます。しかし、これも真実ではありません。一つの見識なのです。人は国家や宗教や世代や環境によって異なるのもです。しかし、何でもない仕草や笑顔に感動を覚え、忘れない安息の一コマを送る事が出来ます。これは、本能の扉を開け本能に共感をさせたからです。この本能への共感こそが、静かなもう一つの感動です。それは、一生忘れない本能反応と呼ばれる生物の持つ本能的反応なのです。これらの研究はまだまだ未開の領域ですが、これから研究が進むでしょう。現段階は有機物の細胞構造の解明段階であり、ソフトと呼ばれる反応の解析までには至ってない状況です。私達人類は、今世紀に心の扉の鍵を開け、本格的な反応構造を解明し「幸せの科学的創造」を成し遂げる時代が来るでしょう。ポジティブ・マインドを販売するショップもそう遠くは無いでしょう。夢です!

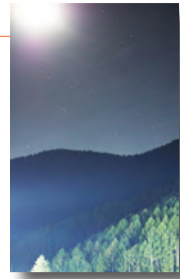
adproject印のポジティブ・ケーキの販売。



PRODUCER : カデット 葉子

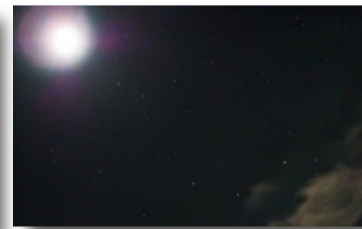
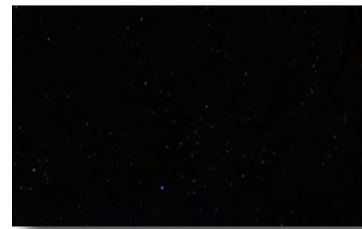
Project 1.

- Date : 10月某日
- Place : 星が最も輝いて見える場所



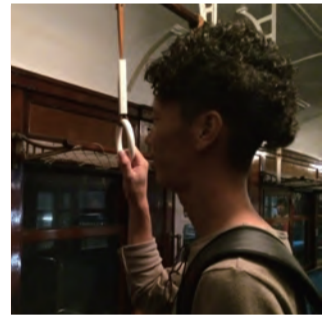
9月に開催されたツーリズムEXPO。弊社もブースの制作・運営に携わせていただきました。声は枯れ、ステージの角にブツけた唇の出血にも気づかずに没頭していた3日間。ふと我に返ると、斜め向かいのブースが気になって気になって…。特になにもせずチラシを置いてあるだけのブースであるにも関わらず、女性が引き寄せられて立ち止まる。壁には真っ黒な中に複数の白い点とコピー。【環境省認定「星が最も輝いて見える場所」】。これは、立ち止まるでしょ！気になるでしょ！しっかりとチラシを戴きました♪そして！星が最も輝いて見える場所と言われる「スタービレッジ阿智」へ、いざ。都内から車で4時間弱。ゴンドラで15分。標高1,400mの山頂は、周囲を山に囲まれているため街の光が遮断されて、都会では見ることのできない満天の星空を眺め楽しむことができます。芝生に寝転んで、皆でカウントダウン。5・4・3・2・・・施設内の照明を全て消灯させた瞬間、うわっ！！！！天の川までも肉眼で見ることができました。日常のあれこれから解放されて、ただ、ぼーっと空を見上げるだけの時間。ものすごく贅沢な時間です。この日は満天率60%。それでもチケットは完売し、かなりの人気スポットのようです。温泉郷でもある阿智村の屋神温泉は、5年前まで観光客の減少や旅館同士の値引き合戦の結果の収益悪化。そんな危機感から2012年に始まった阿智村の「強み」「星を売り」にした地域創生。スタービレッジ内ではプロジェクトマップピングやライブなども行っていますが、そんなものは無くても十分に集客できる「日本一の星空の村」という強み。ブランド。だから、あの日あのブースでは、奥でただ座っているだけでも、女性は引き寄せられて、立ち止まってしまったんですね…。(嫌味ではないです。マジメです。あなたの強み、企業の強みってなんですか？

※持続可能な「固有の強み」とは…
 ①顧客にとって価値があるか？ ②希少性があるか？ ③真似されにくいのか？ ④組織的な取り組みができるのか？ のようです。



精一杯の撮影。大きく見るとかなりの星の数が写っていますが…。

いいカメラ・いい腕であれば、こんな感じ。



前山 涼

- Event : 鉄道祭
- Date : 2016年10月8～10日
- Place : 千葉県 ユニモちはら台

10月より第3プロジェクトに移動になりました前山です！今回は、前月まで所属していた第4プロジェクト最後のイベントをご紹介します。10月14日は、鉄道の日！という事で開催しました「鉄道祭」鉄道といった特別なマニアでは無いのですが、おもちゃや模型が大好きです。電車の模型といえば、ご存知のとおり「Nゲージ」です。Nゲージとは頭文字「N」の通り9mm軌間の鉄道模型で、日本では基本として1/150の縮尺でつくられているそうです。なんとなくNゲージと呼んでいましたが、Nineの「N」と知り、少し鉄道模型の世界に足を踏み入れた気分です。リアルな車両・線路はもちろんですが、更に感動を加速させるのは、ストラクチャー・アクセサリー・シーナリー用品です。覚えてた用語を披露しましたが、一言でジオラマです。リアルな建物、道路、車、人、草木…、今回はプロの方が制作したジオラマをレンタルしましたが、「感動」の一言です。小さいながらも迫力、電気をつけた瞬間の華やかさ、見た瞬間、目が輝くとはまさにこの事なんだなと。

そんなリアルなジオラマの中、電車を動かせられる。心が躍りませんか？更に！先頭車両から見える風景がモニターに映り、本当に自分が運転席に座って運転している感覚になれたらどれだけ楽しいでしょう。多くの子どもが一度は車掌さんに憧れたと思います。そんな多くの少年・少女(大人の方が夢中になっている場面も多く見られましたが…)の夢を、ユニモちはら台にて叶えて参りました！



2016 SCAJ
 (コーヒーのアジア最大級の展示会)
 9月28日～9月30日 東京ビッグサイト

EXECUTIVE PRODUCER : 平田 元春

SCAJとは、Specialty Coffee Association of Japan=日本スペシャルティコーヒー協会の略称です。SCAA【America】SCAE【Europe】他各国に有り、世界統一の組織の一つです。最初はUCCの社内協会として発足し、前身は「日本グルメコーヒー協会」でした。日本で最初のコーヒーのコンテストを私が行ったのがこの頃です。UCC社内協会時からお手伝いをしており、発足時から事務局と共に運営をし、現在に至ります。世界の生産国22ヶ国やコーヒー業界60数社120小間を超える盛況です。本年は、UCC、ジャマイカ、ベトナム、ステージA・Bの運営を担当していました。『多様性と確信』をテーマに、国内外のコーヒー関連企業・団体、100社・196ブース(SCAJ2015実績)が出展。世界各国のコーヒー生産者や機器メーカー、関連業者などの最新情報が日本に集結。スペシャルティコーヒーのすべてが世界中から集まる、アジア最大級のスペシャルティコーヒーイベントでした。来年は、また美味しいコーヒーを飲みに来てくださいね！



PRESIDENT : 榎垣 俊吾

9月30日をもちまして23期を終えることが出来ました。これもひとえにご用命賜る取引企業様、弊社をサポートしてくださる協力企業の皆様、クリエイターの皆様のおかげであり、この場をかりて御礼申し上げます。また、今期も頭を捻りアイデアを生み出し、現場では暑さ寒さを顧みず、汗を流す社員の頑張りにも改めて敬意を表したいと思います。なにか、いつもはデータばかりをみっていますが、こうして振り返るときは不思議と、お世話になった皆さまの顔ばかりが思い浮かびます。これまで社長職を務めてみえた先輩諸氏と比べ、学問的知見・指導力ともにまだまだ未熟とは思いますが、社員及びクライアントの皆様のご期待に沿うべく誠実に取り組んで参る所存です。何卒よろしくご支援・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。取引企業様、弊社をサポートしてくださる協力企業の皆様に感謝を込めて、ちょっと微笑む写真を掲載します！

若かりし頃の社員たち(約11年前・・・)



〇〇の秋

弓狩 章裕 (第2プロジェクト)

日の出から日の入りまでの時間が段々と短くなり、暑い夏から過ぎやすい秋へと変わってきました。1年なんてあっという間で、今年も残すところあと2ヶ月とちょっとです。秋になるとよく取り上げられるのが「〇〇の秋」という言葉。芸術・読書など沢山の「〇〇の秋」がありますが、秋といえばやはり食欲の秋でしょう！暑い夏は食欲が減退しがちですが、秋になるにつれ段々と涼しくなり、夏バテした体調を整えるために食欲がわいてくるそうです。そして実りの秋、収穫の秋というだけあって、豊かに実った野菜や果実、脂の乗った魚など、おいしさのピークをむかえる旬の食材が豊富にそろっています。そこで気になるのが、つつい食べ過ぎてしまう問題。こちらを制御するのは難しいですが、その他にもスポーツや行楽など体を動かす「〇〇の秋」もあるので、上手にコントロールして、食欲の秋を上手に楽しみたいですね！



ASSOCIATE PRODUCER : 広川 映里夏

- Event : CYRIL MAGIC UNPLUGGED
- Date : November 25 ~ 27, 2016
- Place : Shinagawa Stellar Ball (品川ステラボール)

Do you know what "unplugged" means? It basically means "sung or performed without electrical instruments." In other words, unplugged = natural, raw, or as-is. It could also mean that we see an artist be who he really is as a person. That is exactly what the magician CYRIL wants us to experience when we see his show this coming November at Stellar Ball in Shinagawa. We have seen him many times on stage in bright lights and a lot of smoke with elaborate sets in the past, but this year, he brings us closer to his "raw" self - still making the performance as magical as ever. This special performance will be offered only for a limited time at Stellar Ball, so don't miss out on this rare opportunity to see CYRIL "unplugged" and get to know him better! Looking forward to seeing you there!

- ♠ ♠ ♠ ♠ ♠ ♠ ♠ ♠ ♠ ♠ ♠ ♠
- *unplugged (アンプラグドゥ) : (楽器演奏などが) 電気を用いない、アコースティックの、生の
- *as-is (アズイズ) : そのまま (の状態)
- *elaborate (エラボレイトゥ) : 手の込んだ、凝った
- *only for a limited time : 期間限定
- *get to know him better (ゲットウーノーヒンベター) : (彼) のことをもっとよく知る



PRODUCER : 岩下 信而

- Event : Blame On My Youth と Young At Heart
- Date : 2016年10月
- Place : Autumn In Tokyo

ゲームショー期間中の約一週間を、学生ゲームクリエイターたちと共にした。首からタオルを下げウェストポーチをした、でぶちんと思っていたら大間違い。SAKEROCK (星野源、ハマケンこと浜野謙太) 風、サブカル系で礼節と謙虚さを兼ね備えた好青年たちであった。お世話になりありがとう。同時期に先生方から聞いた興味深いエピソード。先人(古典)を学んだり、資料を調べたりせず、勢いだけで閃いたアイデアを、あなたもオリジナルのように錯覚し、薄っぺらい作品を仕上げる若者が多いとのこと。何処にでもいる、若者の姿ですね。そこでレポートなどに乱用されたため、奨励されていない Wikipedia を、あえて活用させることで、テーマに関連した時代、人物など背景を調べて興味を抱かせ、深掘りを身につけさせる授業を展開しているとのこと。情報を得る術が現在の半分もなかったぼくたちは、好きな歌手に出会ったら、その人のあらゆる楽曲や、作詞作曲者の他の作品、楽曲のフレーズからルーツを探り、聞きまくることで、古今東西の沢山の名曲や作家たちと出会うことができました。お陰で新しい音楽を耳にしても、そのルーツ(元ネタ)や背景などが理解しやすく、ぼくの大切な知性の財産となったのである。感性や好奇心が研ぎ澄まされている若い人たちにこそ、古典やオリジン(原点)を吸収して、ぼくたちをあっという間に入れ替わらせる作品を生み出してほしい。ぼくたちも、若い人とは違う創造を、クリシェに陥ることなく続けていきましょう！

そんな中高年が元気づけられる、秋の夜長のオス作品。「ハドソン川の奇跡」。前作「アメリカンズナイバー」や衝撃作「グラントリノ」をはじめイーストウッドの監督作品は、アメリカの抱える問題を、エンタテインメントに料理する。今回も、実話を基にしながらも、大切なのはマーケティング(作品ではデータとシミュレーション)ではなく、経験(作品ではタイミング)であると、頭でっかちのデジタル社会をシニカルに一刀両断した、中高年必見の痛快な作品。今月は名曲の題名 Blame On My Youth と Young At Heart からインスパイアされた、では次号、Ciao!



90分にまとめたイーストウッドの腕前